



輝け!未来

菊川 允樹さん  
きくかわ・みつぎ  
坂部小6年 坂部区



野球の指導者になるのが僕の夢  
夢に向かってあきらめないように努力したい

僕は、野球に夢中になっています。将来は、野球の指導者になるのが夢です。プロにいくような選手をたくさん指導したいと思っています。僕は、試合で負けているとあきらめてしまうことが多いので、夢に向かってあきらめないように努力したいです。技術はまだまだなので、これからも野球を続けて、指導者になれるよう精一杯頑張りたいです。

ペンを置いてー編集書記

▼人の体重の約60%は水分であるといわれ、60キロの人だと36リットルは水。普通に生活していても汗や尿などで1日に約2・5リットルの水分が体の外に出ていきます。一般に、体の水分の1%がなくなると喉が渇き、10%以上がなくなると生命を維持することが難しくといわれています。それだけ、人にとって水はなくてはならないもの▼私は子どものころ、近所の川の中に入り遊んだり、大井川の上流部で泳いだりしました。今は昔ほど、直接川に接しないため、川や水のありがたみを感じることが少ないかもしれません。しかし、私たちが普段使っている大井川の水はさまざまなことに利用され、本市だけでなく、大井川流域に住む人たちは水の恩恵を受けています▼「もし、この地域に大井川がなかったら」、私たちの生活はどうなっていたのでしょうか▼何気なく蛇口から出している水や、顔を洗う水などは限りある資源▼水を大切に使うことは、エコにもつながります。この水を後世に残していくことが、流域住民である私たちの役目なのです。

